

第7回 水海川導水トンネル技術検討委員会 議事概要

■開催日時 令和8年1月13日（火） 13:30～14:20

■開催場所 ダムギャラリーあすわ

■出席委員 阿南 修司 国立研究開発法人 土木研究所 地質監
砂金 伸治 東京都立大学 都市環境学部 教授
大島 洋志 国際航業(株) 最高技術顧問
日下 敦 国立研究開発法人 土木研究所
道路技術研究グループ 上席研究員
真下 英人 一般社団法人 日本建設機械施工協会
施工技術総合研究所 所長

(50音順、敬称略)



■議事概要

➤工事の施工状況について

- ・委員会各回で提案された施工方針に基づき適切に施工がなされ、トンネル全長の掘削が完了した。
- ・将来の維持管理に向けて、変位計測結果、支保パターン、全体の地質構造など、施工時のデータを整理し、引き継ぐこと。
- ・当初想定していた対策対象区間において、水理地質的に特異な場所（高透水ゾーン）は認められなかったことから、減水注入工法による対策を行わないことは妥当である。

➤地下水位の変動について

- ・トンネル工事期間中はモニタリングを実施し、水利用への影響を把握すること。

以 上